



KOURAKUEN
HOLDINGS

各 位



2019年5月10日

会 社 名 株式会社 幸楽苑ホールディングス
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 新井田 昇
 (東証第一部 コード番号 7554)
 問い合わせ先 経営戦略部担当部長 星野 剛
 T E L 024-943-3351
<https://hd.kourakuen.co.jp/>

特別損失(減損損失)の計上及び繰延税金資産の取り崩し 並びに通期業績の予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期決算におきまして、特別損失(減損損失)の計上、繰延税金資産の取り崩しとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2019年1月25日に公表いたしました2019年3月期の通期業績予想値と実績値との差異をお知らせ申し上げます。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上について

当社グループが保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性評価を実施した結果、直近の経営環境において収益性が悪化していると認識した店舗に関して減損損失として291百万円(連結)を計上することになりました。

2. 繰延税金資産の取り崩しについて

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)により、今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額126百万円(個別)を計上することになりました。

3. 2019年3月期通期連結業績の予想値と実績値との差異について

(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結業績予想値と実績値の差異

(単位:百万円)

(単位:円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	40,517	1,565	1,498	946	63.68
実績値 (B)	41,268	1,636	1,587	1,009	67.83
増減額 (B-A)	751	71	89	63	—
増減率	1.9%	4.5%	5.9%	6.6%	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	38,576	△72	△114	△3,225	△217.64

(2) 個別業績予想値と実績値との差異

(単位:百万円)

(単位:円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,645	251	277	18.64
実績値 (B)	13,657	87	△56	△3.79
増減額 (B-A)	12	△164	△333	—
増減率	0.1%	△65.3%	△120.2%	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	13,989	162	△585	△39.53

4. 通期業績予想値と実績値との差異理由について

(1) 連結業績

売上高につきましては、既存店舗のQ S C向上施策効果やT V C M等の販促施策効果で既存店お客様数前年比が堅調に推移したことにより、前回発表予想を上回る結果となりました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、継続的に経費圧縮に努めた他、営業外損益及び特別損益の項目も概ね予想数値以内に収まったことから、前回発表予想を上回る結果となりました。

(2) 個別業績

売上高につきましては、概ね前回発表予想どおり推移いたしました。

経常利益、当期純利益につきましては、連結子会社である株式会社幸楽苑の業績好調を受けて期末賞与を支給したことに加え、転貸損失引当金繰入額 48 百万円の特別損失を計上したこと及び繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額 126 百万円を計上したことにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

以 上